

EBPM推進

目標	<ul style="list-style-type: none"> ・EBPMの概念や事例等を学び、より客観的な政策立案の方法を理解する。 ・データの利活用による意思決定などを通じて、組織のパフォーマンス向上を図る。 			
対象	全職員			
研修日程	【第1回】 8/7(木) 9:30~11:30	【第2回】 1/14(水) 13:30~15:30	日数	0.5日
	全日程ライブ配信型研修		時間	2:00
実施科目	科目名	時間数	科目内容	方法
	EBPM	2:00	<ul style="list-style-type: none"> ・EBPMの基礎 ・データの分析と活用 ・シナリオ作成と施策検討 ・オープンデータ、データ可視化ツールを知る 	講義
講師	外部有識者			
参加した研修生の声				
<ul style="list-style-type: none"> ・効果的なデータ活用やデータ可視化ツールを知ることができ、多くの気づきを得られた。 ・データに基づく政策立案はともすると事務的な印象を与えるが、資源の活用や客観性・透明性の向上は人間中心主義や幸福感につながる講義でとても興味深かった。 ・改めてデータの重要性を認識した。適正なデータの活用方法についてさらに研究していこうと感じた。また活用するデータの収集方法や信憑性の検証なども今後は学びたい。 ・各自治体のEBPM活用事例をもう少し知りたかった。 				
研修所メッセージ				
<ul style="list-style-type: none"> ・EBPM(Evidence-based Policy Making)とは、政策目的を明確化したうえで合理的根拠(エビデンス)に基づき政策の立案をすることです。 ・これまでは、他自治体の例や自身の経験など、エピソードをベースとした政策立案になっていたことが多いのではないのでしょうか。EBPM推進におけるポイントや課題、事例紹介などを通じて、データという客観的な根拠を用いて政策を検討していくきっかけとしてください。 ・全日程、ライブ配信のみで実施します。研修環境等の整備が難しい場合には、研修所に来所いただければ、設備の貸し出しが可能です(その場合は事前に各団体研修担当者を通じてご相談ください)。 				